



# 新進気鋭の日系建築家が奏でる“お風呂”付きホテル Galería Plaza Irapuato が9月に開業



堀本 陽介

今年9月1日、日系企業の進出が続いているイラプアトにGALERÍA PLAZA IRAPUATOがオープンします。このホテルは、日本人ビジネスマンをメインターゲットに定めているメキシコ国内でも珍しいホテルで、随所に日本人ゲストを意図したサービスが散りばめられています。

このホテルのゼネラルマネージャーであるワリス・セメナス氏はこのホテルの特徴をお聞きました。

このGALERÍA PLAZA IRAPUATOは全138部屋有するホテルで、ラグジュアリールーム、ロフトルーム、ジュニアスイート、マスタースイート、ロフトマスタースイートの5つのタイプの居室が用意されています。各部屋の大きさは35〜85㎡となっています。

このホテルの特徴は、日系の建築家エンリケ・シバヤマ氏のデザインです。同氏はテレビ番組「料理の鉄人」で伝説となった森本正治氏がオーナーを務めるメキシコシティのレストラン「MORIMOTO」の設計を手掛けたほか、日蓮宗院のリフォームも手掛けています。その際出するデザインのなかで、特に日本人ゲストを意図して作られたのが「el Ofuro」（地下階 ※1）という入浴施設です。この「el Ofuro」は、日本の銭湯のようなイメージを採用しており、大きな湯船があった、旅の疲れをいやしてくれる

でしょう。このような施設は他のホテルにはないユニークなものとして最大のセールスポイントとしています。

また、昼夜多忙な日本人ビジネスマンを意識した設備やサービスも完備しています。例えばビデオ会議に必要なソフトウェアを用意しているなど、日本との会議をするために必要な機材も完備されており、また会議室のサイズも、大小様々なサイズのスペースがあり、個人ユースや、大規模会議など様々なビジネスシーンに対応できるようになっています。

また、ゲストが安心して宿泊していただけるよう、セキュリティ対策にも万全を期しています。セキュリティ専門家の指導の下、万全の安全対策の構築がこのホテルの最重要事項として職員が意識しています。また、同時に快適な空間や環境を常に維持することも欠かせないことです。

一方、日々の緊張したビジネスライフへのケアとして、アジア料理のレストラン、ジムやスパ、そしてサウナが完備しており、イラプアト市が一望できる階にはプール付きのルーフトップや、ゴルフ練習用のパッティンググリーンも設置されています。

「当ホテルでは、日本人のお客様にメキシコが旅の故郷だと感じていただけるよう、デザイン、各種施設、そしてサービスにもさまざまな工夫が込められています。長期の滞在やご旅行で来られる際も、イラプアト



写真： Galería Plaza Irapuato

にお越しの際はぜひGalería Plaza Irapuatoをご利用いただければと思います。メキシコでよく使われる言葉ですが、私たちのモットーは「Mi casa es su casa」なのです。」ゼネラルマネージャーであるワリス・セメ

ナス氏はこのようにGalería Plaza Irapuatoのコンセプトを説明しています。

注）※1 el Ofuroは男性専用の施設となっています。



## 新しいコンセプトのホテル イラプアトでオープン

### 9月1日 ニューオープン

Galería Plaza Irapuato  
Av. Siglo XXI No. 555, Col. El Copalillo,  
C.P. 36823 Irapuato, Guanajuato.

📞 🌐 📧 [brisas.com.mx](http://brisas.com.mx)

Tels: (462) 688.1500 | 01.800.2.BRISAS  
[galeriaplaza.irapuato@brisas.com.mx](mailto:galeriaplaza.irapuato@brisas.com.mx)



GALERÍA PLAZA  
IRAPUATO

GRUPO BRISAS